

卒後2年目研修

目標

1. 認知症疾患専門病院における臨床看護として、薬物療法における知識、技術を習得する。
2. 認知症を持つ人の隔離拘束の必要性について、行動制限最小化の意味と臨床実践の中で生じる倫理的ジレンマを考え検討した結果を、他者へ説明できる（自病棟での事例）。
3. 自分の現在の看護実践能、リーダーシップ、対人能力を認識し、リーダーとしての自信を身に付け、マネジメントの視点を持ったリーダーにステップアップするための今後の目標設定をする事ができる

No.	研修名	研修目標	提出物
1	<医学編1> 「認知症にみる原因疾患とその症状・治療法」	認知症の原因疾患とその症状・治療法を理解する	学研e-ラーニング 聴講
2	<看護編1> 「認知症患者に対するアセスメントとケア」	認知症を持つ人のアセスメントとケアを理解する	学研e-ラーニング 聴講
3	<看護編1 事例動画> 認知症患者に対するアセスメントとケア	認知症を持つ人のアセスメントとケアを理解する	学研e-ラーニング 聴講
4	精神科薬物療法を受ける患者の看護	患者の生活に合わせた薬物療法の支援を行うためのケアの視点やケアの工夫を学ぶ	レポート提出
5	向精神薬の基礎知識	向精神薬の基礎知識を学び、薬物療法を受ける患者の支援ができる	
6	精神機能の分類と障害	精神機能を正しく理解し、的確な情報収集と記録、アセスメント、ケアにつなげる	レポート提出
7	行動制限最小化看護の基礎知識	行動制限に関する歴史的背景や法律など、看護倫理や行動制限に関する基本的知識を学び、行動制限最小化看護の実現につなげる	レポート提出
8	行動制限最小化に向けた看護の実際	行動制限に関して倫理的視点を含めたアセスメントと行動制限最小化に向けた看護介入を学ぶ	
9	脳の構造・機能の理解とケア	脳の構造・機能をふまえて統合失調症や認知症の精神症状をアセスメントし、根拠に基づいたケアの提供につなげる	レポート提出
10	学研eラーニング 「がんばれ新米リーダー！初めての現場マネジメント」	臨床における看護リーダーに求められる役割を理解する	学研e-ラーニング 聴講
11	ケースレポート 臨床での倫理的問題を考えた事例を看護介入とその結果を含めてまとめる（1事例）	臨床での倫理的課題を明文化し、日々の看護実践を振り返り倫理的ジレンマを解決する方法を探索する	ケースレポート